

2年理数科課題研究発表会

2月9日(土)に本校いわみの記念館にて、2年理数科課題研究発表会を開催しました。

今回の発表会では、10月に開催した中間発表会以降の研究成果を中心に発表しました。中間発表会で指摘されたことについて検討して再実験を行ったり、新たな実験を行うなどして、各研究班が研究を深めていました。

質疑応答も活発に行われ、発表内容のまとめ方や説明の仕方など、プレゼンテーションの方法についても考えさせられる発表会になりました。

今回は外部より2名の審査員にお越しいただき、3月に行われる島根県高等学校理数科課題研究発表大会と来年度の夏に行われる全国SSH生徒研究発表会に出場する研究班を選出いただきました。また、発表会の最後に御講評をいただき、課題研究をさらに深めていく方法についてアドバイスしていただきました。

この後、3年生でも引き続き課題研究を行います。自分達が知りたいことを知るためにはどうしたらよいのか、研究班で研究方法をよく検討して実験を行い、結論を導いていってほしいと思います。

【発表会の成績】

- 1位「チョウセンハマグリ (Meriteric Lamarckii) の潜砂行動に関する特性について」
- 2位「梅の抗菌作用」
- 3位「ソノケミストリー」

